

北海道大学 広域複合災害研究センター

「日本海溝・千島海溝沖で発生する地震津波に関する勉強会」開催報告

北海道大学広域複合災害研究センターでは、千島海溝・日本海溝沖で発生が想定される巨大地震による津波災害、厳冬期に発生する広域複合災害について調査研究、シンポジウム等を通じた成果の公表に努めてきました。当センターは、令和6年4月から第2期をスタートし、発災時の釧路管内自治体職員の課題や疑問の収集、およびリカレント教育プログラムを推進しています。

このたび、釧路市防災危機管理課のご協力のもと、10月11日（金）に下記のとおり「日本海溝・千島海溝沖で発生する地震津波に関する勉強会」および意見交換会を開催しました。参加者からは、地震発生想定のお考え、防災訓練実施上の悩み、発災時に防災対応を実施する上での課題などについて多くの質問・意見があり、活発な議論を展開しました。

－ 記 －

1. 勉強会

(1) 日時 令和6年10月11日14時00分～17時30分

(2) 場所 釧路市役所防災庁舎5階災害対策本部室

(3) 参加人数 24人

○参加機関 釧路市防災危機管理課

釧路町防災安全課

厚岸町危機対策室

浜中町防災対策室

標茶町総務課

弟子屈町総務課

白糠町地域防災課

北海道開発局事業振興部防災課、同 釧路開発建設部防災課

○北海道大学広域複合災害研究センター：厚井高志、谷岡勇市郎、岡田成幸、山田孝

(4) プログラム

第1部：14時10分～15時55分

講師：谷岡勇市郎（北海道大学大学院理学研究院 特任教授）

「釧路市周辺での広域津波災害」

第2部：16時00分～17時25分

講師：岡田 成幸（北海道大学 名誉教授）

「発災時の業務をイメージできますか 津波を中心としたこれからの市町村の取組」

閉会挨拶：17時25分

厚井 高志（北海道大学広域複合災害研究センター 副センター長）

2. 当日の開催状況



講演中の谷岡先生



講演中の岡田先生

以上